

個人申請型プログラムコード一覧

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
I 参加	101	樹木医 CPD プログラム未登録の「講習会・講座・研修会・セミナー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会」等への参加	1単位/1時間	<p>・講習会・講座・研修会・セミナー・レクチャー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会・ワークショップなど。</p> <p>・樹木医 CPD プログラム未登録のものに限る。</p> <p>・参加時間がおおむね拘束されるもの。</p> <p>・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。</p>	<p>・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医会〇〇支部、樹木医〇〇期会、各種学会、企業等。</p> <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人</p> <p>・(一社)日本樹木医会、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人 樹木生態研究会など。</p> <p>【各種学会】みどりに関連する学会</p> <p>・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。</p>	<p>・第〇回技術研修会</p> <p>・日本樹木医会〇県支部第〇回研修会・勉強会</p> <p>・樹木医・造園技術者の〇△実践講座</p> <p>・〇△環境セミナー</p> <p>・植物生理学と農薬に関する講座</p> <p>・第〇回サクラ保全管理講座</p> <p>・第〇回街路樹研修会</p> <p>・第〇回都市環境〇〇研究会</p> <p>・安全講習会</p> <p>・水と緑の市民カレッジ</p> <p>・さとやま楽校 など</p>	<p>①受講証明</p> <p>②プログラム内容</p>	<p>①主催団体発行の受講証明書や出席者名簿など、受講を証明できるもの。出席者名簿のコピーを提出する場合は、本人の欄にマーカー等で印をつけること。</p> <p>②スケジュール等のプログラム内容を確認できるもの。</p>

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
I 参加	102	樹木医 CPD プログラム未登録の「観察会、現地視察、見学会、調査会」等への参加	1 単位/1 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・観察会、現地視察、見学会、調査会など。 ・樹木医 CPD プログラム未登録のものに限る。 ・参加時間がおおむね拘束されるもの。 ・事前に申し込みが必要なもの（不特定多数の者を対象としないもの） ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・同じ内容で別の日に参加した場合は初回に限り申請可。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医学会〇〇支部、各種学会、企業等。 <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社)日本樹木医学会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 <p>【各種学会】みどりに関連する学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巨樹、古木の視察・観察会 ・世界遺産、国立公園、国定公園、国営公園等の観察会 ・自然観察会、植物観察会 ・生きもの調査会、キノコ調査会など 	<ul style="list-style-type: none"> ①受講証明 ②プログラム内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①主催団体発行の受講証明書や出席者名簿など、受講を証明できるもの。出席者名簿のコピーを提出する場合は、本人の欄にマーカー等で印をつけること。 ②スケジュール等のプログラム内容を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
I 参加	103	各種学会および自由参加型イベント（フェア、ショー、祭）への一般参加	1単位/1回	<ul style="list-style-type: none"> ・各種学会、緑化フェア、ガーデンショー、植樹祭など。 ・参加時間が拘束されないもの。 ・出展者ではない場合に限る。 ・事前の申し込みなしで不特定多数を対象として開催されるもの。 ・同じ内容を別の日に参加した場合は初回に限り申請可。 ・おおむね滞在時間は2時間程度とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種学会、緑化関連団体、国・地方公共団体、企業等。 <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）日本樹木医学会、（一財）日本緑化センター、（一社）日本造園修景協会、（一社）日本公園緑地協会、（一社）日本造園建設業協会、（一社）日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO法人樹木生態研究会など。 <p>【各種学会】みどりに関連する学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国植樹祭、各県植樹祭 ・全国都市緑化フェア ・樹木診断技術や樹木計測機器の見本・展示会 ・樹木医活動に関連する資材や材料の展示会 ・園芸資材見本市 ・各種ガーデニングショー ・国際園芸博覧会 ・エコグリーンテック ・日本フラワー&ガーデンショウなど ・みどりとふれあうフェスティバル ・〇〇学会など 	<ul style="list-style-type: none"> ①参加証明書類 ②イベント内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①出席依頼書、入場券のコピー、現地における本人の写真など、参加を確認できるもの。 ②パンフ等のコピーなど、イベント内容を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）	
I 参加	104	各種学会および自由参加型イベント（フェア、ショー、祭）におけるパネル展示、見本展示等の閲覧	1単位/1回	<ul style="list-style-type: none"> 各種学会、緑化フェア、ガーデンショー、祭などにおけるパネル展示、ポスターセッション、診断機器等の展示物など。 樹木医 CPD プログラムの未登録のものに限る（登録されたものは参加型で単位が付与される）。 103参加時に閲覧した場合は、103と同時申請可。 内容は樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 同じ内容の企画展示等の閲覧を複数回行う場合は、初回に限り申請可。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種学会、緑化関連団体、国・地方公共団体、企業等。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 （一社）日本樹木医会、（一財）日本緑化センター、（一社）日本造園修景協会、（一社）日本公園緑地協会、（一社）日本造園建設業協会、（一社）日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センターなど。 【各種学会】みどりに関連する学会 樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> 全国植樹祭、各県植樹祭 全国都市緑化フェア 樹木診断技術や樹木計測機器の見本・展示会 樹木医活動に関連する資材や材料の展示会 園芸資材見本市 各種ガーデニングショー 国際園芸博覧会 エコグリーンテック 日本フラワー&ガーデンショウ みどりとふれあうフェスティバル 〇〇学会など 	<ul style="list-style-type: none"> ①参加証明書類 ②パネル展示内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①入場券のコピー、主催団体発行の受講証明書、現地における本人の写真など、参加を確認できるもの。 ②配布資料や可能な場合はパネル写真など、パネル展示の内容を確認できるもの。 	
I 参加	105	社内研修の受講	OJT(On-the-Job Training) 職場において現場での実務を伴う従業員の研修	1単位/1時間	<ul style="list-style-type: none"> 社内で行われる研修で、現場での実務を伴うもの。 診断・治療、造園技術・技能に関わる訓練・研修など。 通常業務とは別にプログラムを設けて実施されるものに限る。 	<ul style="list-style-type: none"> 組織形態は問わない。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木診断・治療の実践研修会 ロープ高所作業訓練 現場でのヒヤリハット体験 施工管理技術・技能講習会など 	<ul style="list-style-type: none"> ①受講証明書 ②研修内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①主催団体発行の受講証明書や出席者名簿など、受講を証明できるもの。出席者名簿を提出する場合は、本人の欄にマーカー等で印をつけること。 ②研修内容、カリキュラム等研修内容と時間を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）	
I 参加	106	社内研修の 受講 OJT(On- the-Job Training) 職場において現場 での実務 のない座 学を中心 とした従 業員の研 修	1 単位 / 1 時間 ※ 2020.8 月変更 2021 ~ 反 映	・社内で実施される研修 で、座学のみのも。 ・診断・治療、造園技術・ 技能に関わる訓練・研修の ほか、関連法規、職業倫理、 安全講習など。 ・通常業務とは別にプログ ラムを設けて実施される ものに限る。	・組織形態は問わない。	・安全講習 ・ヒヤリハット体験 ・施工管理技術講習会 ・関連法規講習会 ・職業倫理研修 ・PC スキルアップ研修 など	①受講証明 ②研修内容	①主催団体発行の 受講証明書や出席 者名簿など、受講を 証明できるもの。出 席者名簿を提出す る場合は、本人の欄 にマーカー等で印 をつけること。 ②研修内容、カリキ ュラム等研修内容 と時間を確認でき るもの。	
II 発表	201	樹木医学会 での口頭発 表	発表者	5 単位 / 1 件	・樹木医学会での研究成 果または実施事例等の口頭 発表。 ・樹木医 CPD プログラム の登録・未登録の制限はな し。 ・同じ内容を違う場所で発 表した場合は初回に限り 申請可。	・樹木医学会	・学会発表	①発表証明	①主催団体発行の プログラムなど、申 請者名が記載され、 実施時間が確認で きるもの。
II 発表	202		連名者	3 単位 / 1 件					
II 発表	203	樹木医学会 以外の学会 での口頭発 表	発表者	3 単位 / 1 件	・樹木医学会以外の学会で の研究成果または実施事 例等の口頭発表。 ・同じ内容を違う場所で発 表した場合は初回に限り 申請可。	・樹木医学会以外の各種学会。 【各種学会】みどりに関連する 学会 ・日本造園学会、日本森林学会、 日本緑化工学会、日本植物分類 学会、日本農学会、日本農芸化 学会、日本土壌肥料学会、日本 育種学会など。	・学会発表	①発表証明	①主催団体発行の プログラムなど、申 請者名が記載され、 実施時間が確認で きるもの。
II 発表	204		連名者	2 単位 / 1 件					

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）	
II 発表	205	「105・106 社内研修」 における口 頭発表	実施事例 や業務報 告等の口 頭発表の 発表者	2単位/1件 2020.8月 変更 2021～反 映	・社内で実施される技術発 表会や業務報告会での口 頭発表。 ・内容が発表ではなく技術 指導の場合は 305 で申請 すること。 ・他社から依頼された場合 は 301～303 で申請するこ と。 ・同じ内容を異なる場所 （支店、出張所）等で発表 した場合であっても個別 に申請可。	・組織形態は問わない。	・技術発表会 ・業務報告会 など	①発表証明	①プログラムなど、 申請者名が記載さ れ、実施時間が確認 できるもの。
II 発表	206	樹木医学会 でのパネル 展示、ポス ターセッ ション等	展示・発 表の責任 者	4単位/1件	・樹木医学会でのパネル展 示、ポスターセッションな ど。 ・樹木医 CPD プログラム の登録・未登録の制限はな し。 ・同一の企画展示等を複数 回行う場合は、初回のみ有 効。	・樹木医学会	・学会展示	①展示証明	①主催団体発行の プログラムなど、申 請者名が記載され、 パネル展示の実施 時間が確認できる もの。
II 発表	207		展示・発 表の担当 者、連名 者	2単位/1件					

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
II 発表	208	樹木医学会以外の各種学会および自由参加型イベントでのパネル展示、ポスターセッション等	2単位/1件	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木医学会以外の各種学会および自由参加型イベント（フェア、ショー、祭）でのパネル展示、ポスターセッションなど。 ・樹木医 CPD プログラムの登録・未登録の制限はなし。 ・同一の企画展示等を複数回行う場合は、初回のみ有効。 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木医学会以外の各種学会、緑化関連団体、国・地方公共団体、企業等。 <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）日本樹木医会、（一財）日本緑化センター、（一社）日本造園修景協会、（一社）日本公園緑地協会、（一社）日本造園建設業協会、（一社）日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 <p>【各種学会】みどりに関連する学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇学会 ・全国植樹祭、各県植樹祭 ・全国都市緑化フェア ・樹木診断技術や樹木計測機器の見本・展示会 ・樹木医活動に関連する資材や材料の展示会 ・園芸資材見本市 ・各種ガーデニングショー ・国際園芸博覧会 ・エコグリーンテック ・日本フラワー&ガーデンショウなど ・みどりとふれあうフェスティバルなど 	①展示証明	①主催団体発行のプログラムなど、申請者名が記載され、パネル展示の実施時間が確認できるもの。
II 発表	209	展示・発表の担当者、連名者	1単位/1件					

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）	
II 発表	210	各種学会および自由参加型イベント等への資料・機器等の出展と技術的解説	5 単位/1 件	<ul style="list-style-type: none"> 各種学会および自由参加型イベント（フェア、ショウ、祭）への緑化資材や樹木診断機器等の出展と技術的解説。 パネル展示の場合は 206～209 で申請すること。 内容は樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 同一の出展を複数回行う場合は、初回のみ有効。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種学会、緑化関連団体、国・地方公共団体、企業等。 <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人</p> <ul style="list-style-type: none"> （一社）日本樹木医会、（一社）日本造園修景協会、（一社）日本公園緑地協会、（一社）日本造園建設業協会、（一社）日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人 樹木生態研究会など。 <p>【各種学会】みどりに関連する各種学会</p> <ul style="list-style-type: none"> 樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇学会 （一社）日本樹木医会〇年度大会 全国植樹祭、各県植樹祭 全国都市緑化フェア 樹木診断技術や樹木計測機器の見本・展示会 樹木医活動に関連する資材や材料の展示会 園芸資材見本市 各種ガーデニングショー 国際園芸博覧会 エコグリーンテック 日本フラワー&ガーデンショウ みどりとふれあうフェスティバル など 	①出展証明	①主催団体発行のプログラムなど、申請者名が記載され、出展の実施時間が確認できるもの。	
II 発表	211	査読付き学術雑誌への論文発表	寄稿の筆頭者	30 単位/1 編	<ul style="list-style-type: none"> 査読付き学術雑誌への論文発表。 同内容について、口頭発表やポスター発表を行った場合は 201～209 で同時申請可。 査読とは、研究者や同分野の専門家による評価や検証を受けることであり、記事の校正とは異なる。 	<p>【各種学会】みどりに関連する各種学会</p> <ul style="list-style-type: none"> 樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> 「樹木医学研究（日本樹木医会）」 「ランドスケープ研究 研究発表論文集（日本造園学会）」 「造園技術報告集（日本造園学会）」 「日本森林学会誌（森林学会）」 など 	①論文（サマリー）のコピー	—
II 発表	212		寄稿の連名者	10 単位/1 編				①論文（サマリー）のコピー	—

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
II 発表	213	緑化関連団体・各種学会・企業等の発行する機関誌・広報誌・会報誌、緑化関連雑誌への記事掲載	刷頁4ページ以上	8単位/1編	<p>・緑化関連団体、各種学会、企業等の発行する機関誌への記事掲載。</p> <p>・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。</p> <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO法人</p> <p>・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO法人樹木生態研究会など。</p> <p>【各種学会】みどりに関連する学会</p> <p>・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。</p>	<p>・「TREE DOCTOR ((一社)日本樹木医会)」</p> <p>・「日本樹木医会ニュース((一社)日本樹木医会)」</p> <p>・「日本樹木医会都道府県支部会報 ((一社)日本樹木医会)」</p> <p>・「GREEN AGE ((一財)日本緑化センター)」</p> <p>・「ランドスケープ研究 (日本造園学会)」</p> <p>・「公園緑地 ((一社)公園緑地協会)」</p> <p>・「都市緑化技術 ((公財)都市緑化機構)」</p> <p>・「ぐりーん・もあ ((公社)国土緑化推進機構)」</p> <p>・「森林防疫 (全国病虫獣害防除協会)」</p> <p>・「ミドリ ((公財)かながわトラストみどり財団)」</p> <p>・「樹からの報告 (NPO法人樹木生態研究会)」</p> <p>・「樹の生命 (NPO法人樹の生命を守る会)」</p> <p>など</p>	<p>①記事のコピー</p> <p>②申請者確認書類</p>	<p>②申請者の確認できるページのコピー(①に含まれる場合は不要)。</p>
II 発表	214		刷頁2～4ページ未満	4単位/1編				
II 発表	215		刷頁2ページ未満	2単位/1編				

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
II 発表	216	緑化関連団体・各種学会・企業等の作成するリーフレット、パンフレット等の執筆	0.5 単位/刷 頁 1 枚（年 間最大 10 単位） ※上限値は 2023.2 時点 では適用し ない	・緑化関連団体、各種学会、 企業等の発行するリーフ レット、パンフレットへの 執筆。 ・おおむね A4 サイズ 1 枚 を 1 ページとする。 ・三つ折りのものは広げた 状態でカウントする。 ・内容は、樹木、造園、環 境、森林等のみどりに関す るもの。	・緑化関連団体、各種学会、企 業等。 【緑化関連団体】みどりに関連 する一般・公益社団法人、一 般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本樹木医会、(一財) 日本緑化センター、(一社)日本 造園修景協会、(一社)日本公園 緑地協会、(一社)日本造園建設 業協会、(一社)日本造園組合連 合会、〇〇県公園協会、〇〇県 緑化センター、NPO 法人樹木 生態研究会など。 【各種学会】みどりに関連する 学会 ・樹木医学会、日本造園学会、 日本森林学会、日本緑化工学 会、日本植物分類学会、日本農 学会、日本農芸化学会、日本土 壌肥料学会、日本育種学会な ど。	・「樹木医活動事例集」 ・「シリーズ樹木医の仕事リー フレット」 ・「活躍する樹木医～新聞雑誌 報道にみる樹木医～」 など	①リーフレ ット、パン フレットの コピー	ー

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
II 発表	217	図書（書籍）の執筆（単著、共著含む）	1 単位/刷頁 1 枚 （年間最大 100 単位） ※上限値は 2023.2 時点 では適用し ない	<ul style="list-style-type: none"> ・図書（書籍）の発行元は問わないが、自費出版は除く。 ・小冊子、ハンドブックも含む。 ・図書を監修または内容を指導した場合は 314 で申請すること。 ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・頁数は各誌刷ページの状態でカウントする。共著の場合は執筆ページのみとする。 ・1 冊 1 回のみでの申請とするが、改訂版の執筆の際は、新規として単位申請が可能。 	・図書（書籍）の発行元は問わない。	<ul style="list-style-type: none"> ・「最新・樹木医の手引き」 ・「樹木医必携」 ・「樹木医用語集」 ・「樹木医が教える緑化樹木辞典」 ・「花と緑の病害図鑑」 ・「絵で見る樹木の育て方」 ・「木を知る・木に学ぶ」 ・「樹木ハカセになろう」 ・「都会の木の花図鑑」 など	①図書の必要事項のコピー	①図書の名称と、申請者、ページ数、発行年度、発行元の確認できるページのコピー。共著の場合は、その他、申請者の担当部分が確認できるページのコピー。
II 発表	218	翻訳作業	0.5 単位/刷頁 1 枚（年間最大 100 単位） ※上限値は 2023.2 時点 では適用し ない	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の専門書や図書全般の翻訳作業。 ・図書（書籍）の発行元は問わないが、自費出版は除く。 ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・頁数は各誌刷ページの状態でカウントする。 	・図書（書籍）の発行元は問わない。	<ul style="list-style-type: none"> ・「材一樹木のかたちの謎（クラウス マテック）」 ・「樹木の力学（クラウス・マテック）」 ・「樹木に関する 100 の誤解（アレックス・L・シャイゴ）」 など	①図書の必要事項のコピー	①図書の名称と、申請者、ページ数、発行年度、発行元の確認できるページのコピー。共著の場合は、その他、申請者の担当部分が確認できるページのコピー。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
II 発表	219	テレビ・ラジオ番組への出演	5単位/1件 （年間最大 20単位） ※上限値は 2023.2時点 では適用し ない	・樹木医の活動や経験内容に基づくテレビ・ラジオ番組への出演。	・テレビ局、ラジオ局	・「NHKプロフェッショナル仕事の流儀」 ・「平成若者仕事図鑑」 ・「カンブリア宮殿」 など	①出演依頼書のコピー	①出演の依頼書または依頼された内容（依頼元、放送内容、放送日）が確認できるもの。
II 発表	220	新聞、雑誌、テレビの取材	3単位/1件	・樹木医活動や技術に係る取材やニュース等での数分間の出演。 ・取材結果が新聞、雑誌に掲載、またはテレビ、ラジオで放送されることが前提。	・新聞社、出版社、テレビ局、ラジオ局	・倒木、落枝に係る取材 ・樹木医の活動内容や体験に係る取材 ・ニュースウォッチ9 ・ニュースウォッチ11 など	①依頼書または記事のコピー	①取材の依頼書または依頼された内容（取材元、取材内容、放送日）が確認できるもの。または記事のコピー。
II 発表	221	病虫害情報の発信（（一社）日本樹木医会 HP）	0.5単位/1件 2020.8変更 2021～反映	・（一社）日本樹木医会が運営する病虫害検索発信システムへの報告。 ・病害、虫害、腐朽病害に係る情報提供 ・同一症例においても場所や確認日が異なれば登録可。	・（一社）日本樹木医会	－	①検索発信システムの掲載部分のコピー	①（一社）日本樹木医会 HP の検索発信システムの掲載部分（掲載者、掲載内容、掲載日）が確認できるもの。
II 発表	222	健康優良樹の選定（（一社）日本樹木医会 HP）	2単位/1件 2020.8変更 2021～反映	・（一社）日本樹木医会が運営する健康優良樹認定樹木に推薦し、指定されたもの。	・（一社）日本樹木医会	－	①登録ページのコピー	①健康優良樹登録の内容（選定年度、推薦者氏名）が確認できるもの。
II 発表	223	教訓事例の情報提供（（一社）日本樹木医会 HP）	4単位/1件 2020.8変更 2021～反映	・（一社）日本樹木医会が運営する教訓事例に登録されたもの。 ・記者本人のみを評価対象とする。	・（一社）日本樹木医会	－	①登録ページのコピー	①教訓事例の登録ページの掲載部分（掲載内容、掲載日）が確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
Ⅲ 指導	301	「101 講習会・講座・研修会・セミナー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会」等の講師、座長、パネリスト、コメンテーター 講師、講演者、発表者	5 単位/1 時間 (年間最大 20 単位) ※上限値は 2023.2 時点では適用しない	・講習会・講座・研修会・セミナー・レクチャー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会・ワークショップなど。 ・樹木医 CPD プログラムの登録・未登録の制限はなし。 ・発表者とは、技術講師としての位置づけ。	・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医会〇〇支部、樹木医〇〇期会、各種学会、企業等。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 【各種学会】みどりに関連する学会 ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。	・第〇回技術研修会 ・日本樹木医会〇県支部第〇回研修会・勉強会 ・樹木医・造園技術者の〇△実践講座 ・樹木医対策講座 ・〇△環境セミナー ・植物生理学と農業に関する講座 ・第〇回サクラ保全管理講座 ・第〇回街路樹研修会 ・第〇回都市環境〇〇研究会 ・安全講習会 ・水と緑の市民カレッジ ・さとやま楽校 など	①依頼状のコピー ②プログラム内容	②スケジュール等のプログラム内容を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
Ⅲ 指導	302	「101 講習会・講座・研修会・セミナー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会」等の講師、座長、パネリスト、コメンテーター 座長	10 単位 / 1 回 (年間最大 20 単位) ※上限値は 2023.2 時点では適用しない	・講習会・講座・研修会・セミナー・レクチャー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会・ワークショップなど。 ・樹木医 CPD プログラムの登録・未登録の制限はなし。 ・座長とは、聴講者の理解を深めるため、質問を促したり、必要に応じ自ら質問したり、まとめを行ったりする立場を指す。 ・司会進行のみの場合は該当しない。	・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医会〇〇支部、各種学会、企業等。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 【各種学会】みどりに関連する学会 ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。	・樹木医技術シンポジウム ・緑化フォーラム～街路樹管理を考える～ ・第〇回樹木医〇〇大会 ・都市緑化研究会 ・〇△環境セミナー など	①依頼状のコピー ②プログラム内容	②スケジュール等のプログラム内容を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
Ⅲ 指導	303	「101 講習会・講座・研修会・セミナー・講演会・シンポジウム、発表会・勉強会」等の講師、座長、パネリスト、コメンテーター	パネリスト、コメンテーター 5 単位/1 回（年間最大 20 単位） ※上限値は 2023.2 時点では適用しない	・講習会・講座・研修会・セミナー・レクチャー、講演会・シンポジウム、発表会・勉強会・ワークショップなど。 ・樹木医 CPD プログラムの登録・未登録の制限はなし。 ・パネリスト、コメンテーターとは、技術的な話題を提供し議論に関わる者のことで、司会進行は含まない。	・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医会〇〇支部、各種学会、企業等。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 【各種学会】みどりに関連する学会 ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。	・樹木医技術シンポジウム ・緑化フォーラム～街路樹管理を考える～ ・第〇回樹木医〇〇大会 ・都市緑化研究会 ・〇△環境セミナー など	①依頼状のコピー ②プログラム内容	②スケジュール等のプログラム内容を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
Ⅲ 指導	304	「102 観察会、現地視察、見学会、調査会」における説明者	5単位/1回 （年間最大 20単位） ※上限値は 2023.2時点 では適用し ない	<ul style="list-style-type: none"> ・観察会、現地視察、見学会、調査会など。 ・樹木医 CPD プログラムの登録・未登録の制限はなし。 ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・進行は含まない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医会〇〇支部、各種学会、企業等。 <p>【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 <p>【各種学会】みどりに関連する学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巨樹、古木の視察・観察会 ・世界遺産、国立公園、国立公園、国営公園等の観察会 ・自然観察会、植物観察会 ・生きもの調査会、キノコ調査会 	<ul style="list-style-type: none"> ①依頼状のコピー ②プログラム内容 	<ul style="list-style-type: none"> ②スケジュール等のプログラム内容を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
III 指導	305	「105・106 社内研修」 における技術指導	2 単位/1 回 （年間最大 20 単位） ※上限値は 2023.2 時点 では適用し ない	・社内で実施される研修会 等における技術指導。 ・技術発表会や業務報告会 における口頭発表の場合 は 205 で申請すること。 ・他社から依頼された場合 は、301～303 で申請する こと。 ・日常業務以外のものとする。	・企業、緑化関連団体、国・地 方公共団体。 【緑化関連団体】みどりに関連 する一般・公益社団法人、一 般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本造園修景協会、(一 社)日本公園緑地協会、(一社) 日本造園建設業協会、(一社)日 本造園組合連合会、〇〇県公園 協会、〇〇県緑化センター、 NPO 法人樹木生態研究会など。	・樹木診断・治療のポイント 研修会 ・ロープ高所作業訓練 ・現場でのヒヤリハット体験 ・安全講習 ・施工管理技術講習会 ・関連法規講習会 ・職業倫理研修 ・PC スキルアップ研修 など	①依頼状の コピー ②実施時間 が確認でき るもの	②実施時間が確認 できるもの(主催団 体発行のプログラ ムなど)
III 指導	306	大学、専門学 校、職業訓練 校等の教育 機関、学術団 体における 臨時的な講 師・技術指導 員	1 機関に おいて 1 科目を半 年間（一 期）、講 師として 担当する 場合	・大学、専門学校、農業高 校、園芸高校、職業訓練校 等の教育機関や、学術団体 の臨時の講師、非常勤講 師、技術指導員など。 ・学校で教えることを本業 としていない者のみ。 ・内容は、樹木、造園、環 境、森林等のみどりに関す るもの。	・大学、専門学校、農業高校、 園芸高校、職業訓練校等の教育 機関 ・学術団体	・臨時の講師 ・非常勤講師 ・技術指導員	①依頼状の コピー ②カリキュ ラム内容	②シラバス等のカリ キュラム内容を 確認できるもの。
III 指導	307		1 機関に おいて 1 科目を数 日間（集 中講義）、 講師とし て担当す る場合					
III 指導	308	インターンシップに対 する技術指導	1 単位/1 日 （年間最大 20 単位）	・インターンシップに対す る技術指導で、大学等の教 育機関から依頼を受けた もの。	・緑化関連団体、国・地方公共 団体、各種学会、企業等。	—	①依頼状の コピー ②技術指導 の日時等	①大学等と交わす インターンシップ 受け入れ書類など。 ②指導日時、期間等 を確認できるもの。

区分	コード	内容		CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
III 指導	309	緑サポーター（日本緑化センター養成）に対する技術指導		1単位/日 （年間最大20単位） ※上限値は2023.2時点では適用しない	緑サポーターに対する技術指導で、緑サポーターから依頼を受けたもの。	・日本緑化センター（緑サポーターの養成）	－	①支部代表者の証明書のコピー ②技術指導の日時等	①指導者が所属する支部代表者等の証明書。 ②指導日時、期間等を確認できるもの。
III 指導	310	海外技術者に対する技術指導	国内での指導	3単位/日 （年間最大20単位） ※上限値は2023.2時点では適用しない	・海外技術者の視察等に伴う国内での技術指導で、依頼を受けたもの。	－	・〇〇国樹木医視察団 ・〇〇国樹木医技術に関する説明会	①依頼状のコピー ②技術指導の日時等	②指導日時、期間等を確認できるもの。
III 指導	311		海外での指導	3単位/1ヵ月 （年間最大20単位） ※上限値は2023.2時点では適用しない	・JICA、ODA等の国際協力に係る技術指導で、依頼を受けたもの。	－	・JICA ・ODDのアクター（企業、NGO、大学、地方自治体等）	①依頼状のコピー ②技術指導の日時等	②指導日時、期間等を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
Ⅲ 指導	312	みどりの相談員（電話相談も含む）	3 単位/1 日	・緑の相談所や自由参加型イベント等におけるみどりに関する相談員など。 ・電話相談等の担当窓口も含む。 ・単発、年間依頼のどちらでも可。	・緑化関連団体、国・地方公共団体、樹木医会〇〇支部。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 ・（一社）日本樹木医会、（一財）日本緑化センター、（一社）日本造園修景協会、（一社）日本公園緑地協会、（一社）日本造園建設業協会、（一社）日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。	・緑の相談所 ・緑の相談窓口（電話対応） ・各種ガーデニングショーにおける相談員 ・緑化フェアにおける相談員など	①依頼状のコピー ②技術指導の日時等	②指導日時、期間等を確認できるもの。
Ⅲ 指導	313	論文査読（学会等の依頼状があるもの）	10 単位/1 編	・論文の査読委員で、論文の内容を確認・精査し、著者に修正点等の指示をするもの。 ・記事の校正とは異なる。	【各種学会】みどりに関連する学会 ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。	・「樹木医学研究（日本樹木医会）」 ・「ランドスケープ研究 研究発表論文集（日本造園学会）」 ・「造園技術報告集（日本造園学会）」 ・「日本森林学会誌（森林学会）」 など	①依頼状のコピー	—
Ⅲ 指導	314	図書（書籍）の監修・指導	1 単位/1 時間 （年間最大 20 単位） ※上限値は 2023.2 時点では適用しない	・図書（書籍）の発行元は問わないが、自費出版は除く。 ・小冊子、ハンドブックも含む。 ・図書を執筆した場合は 217 で申請すること。	・図書（書籍）の発行元は問わない。	・「最新・樹木医の手引き」 ・「樹木医必携」 ・「樹木医用語集」 ・「樹木医が教える緑化樹木辞典」 ・「花と緑の病害図鑑」 ・「絵で見る樹木の育て方」 ・「木を知る・木に学ぶ」 ・「樹木ハカセになろう」 ・「都会の木の花図鑑」 など	①依頼状のコピー ②図書の必要事項のコピー	②図書の名称と、発行年度、発行元の確認できるページのコピー。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
IV 学習	401	機関誌・専門雑誌等の購読	0.5 単位/1冊（上限は設けず）	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化関連団体、企業等が発行する機関誌・専門雑誌等の購読。 ・樹木、造園、環境、森林等に関する雑誌・書籍。 ・1冊通読を基本とし、1冊1回のみ申請とする。 ・樹木医会会員は、「TREE DOCTOR」と「日本樹木医会ニュース」の購読は、「406（一社）日本樹木医会会員」で自動付与されるので申請不可。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業、緑化関連団体、国・地方公共団体。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「TREE DOCTOR（（一社）日本樹木医会）」 ・「日本樹木医会都道府県支部会報（（一社）日本樹木医会）」 ・「GREEN AGE（（一財）日本緑化センター）」 ・「ランドスケープ研究（日本造園学会）」 ・「公園緑地（（一社）公園緑地協会）」 ・「都市緑化技術（（公財）法人都市緑化機構）」 ・「ぐりーん・もあ（（公社）国土緑化推進機構）」 ・「森林防疫（全国病虫獣害防除協会）」 ・「ミドリ（（公財）かながわトラストみどり財団）」 ・「樹からの報告（NPO 法人樹木生態研究会）」 ・「樹の生命（NPO 法人樹の生命を守る会）」 ・「庭」 ・「マイガーデン」 ・「日経コンストラクション」 ・「日経アーキテクチャー」 ・「環境緑化新聞」 ・「趣味の園芸」 ・「趣味の園芸ビギナーズ」 など	①レポート（樹木医CPD実施登録書（様式1））	①購読後「樹木医CPD実施登録書（様式1）自己学習用」によりレポート作成すること。なお、レポート作成にあたっては、一つの記事に絞って作成すること。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
IV 学習	402	図書の購入	0.5 単位/1 冊	・みどりに関連する図書の購入。 ・精読しレポートを作成する場合は 403 と同時申請可。 ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。	・出版社	・「樹木医必携」 ・「樹木医用語集」 ・「樹木医が教える緑化樹木辞典」 ・「花と緑の病害図鑑」 ・「絵で見る樹木の育て方」 ・「木を知る・木に学ぶ」 ・「樹木ハカセになろう」 ・「都会の木の花園鑑」 など	①図書の表紙と目次のコピー ②領収書	②購入年月日が確認できるもの。
IV 学習	403	図書の精読（読書）	1.0 単位/1 冊	・みどりに関連する図書の精読（読書）。 ・購入した場合は 402 と同時申請可。 ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。	・出版社	・「樹木医必携」 ・「絵で見る樹木の育て方」 ・「木を知る・木に学ぶ」 ・「樹木ハカセになろう」 ・「都会の木の花園鑑」 など	①レポート（樹木医 CPD 実施登録書（様式 1））	①購読後「樹木医 CPD 実施登録書（様式 1）自己学習用」によりレポート作成すること。
IV 学習	404	E ラーニングの視聴	1 単位/1 コース （上限は設けず） 2020.8 変更 2021～反映	・E ラーニングのプログラムの中で、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・その他、「マネジメント」「人材育成」「CSR・コンプライアンス」「労務」「ビジネススキル」「ヒューマンエラー」「PC スキル」「語学」等のコースも含む。 ・同コースを複数回受講した場合は、初回に限り申請可。	・E ラーニング提供企業 ・SAKU-SAKU Testing ・playse ・business pocket ベーシック ・ECC オンラインレッスン ・TOP ESL オンライン英会話 ・ひかりクラウド スマートスタディ ・LearnO（ラーノ） ・光 Web スクール ・サイバックス Univ.	・「ケースで学ぶ組織・人材マネジメント」 ・「職場ハラスメント対応」 ・「事務ミスゼロのための仕事の小ワザ 20 のスキル」 ・「ビジネスマナー基本」 ・「はさまれ、巻き込まれ災害の安全知識」 ・「ヒューマンエラー防止のための要因分析」 ・「PowerPoint2013 基本編」 ・「ビジネスシーンで使える実践英会話 1」 など	①E ラーニング受講証明書 ②学習状況	②コースの視聴修了状況や事後テストの結果が分かる画面のコピーなど、学習状況を確認できるもの。

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
IV 学習	405	環境関連番組の視聴	0.5 単位/1 番組	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連番組の視聴。 ・内容は、樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 		<ul style="list-style-type: none"> ・「ナショナルジオグラフィックチャンネル」 ・「エコ・チャンネル(NHK)」 ・「ダーウィンが来た(NHK)」など 	①レポート（樹木医CPD実施登録書（様式1））	①視聴後「（樹木医CPD実施登録書（様式1）自己学習用」によりレポートを作成すること。
IV 学習	406	（一社）日本樹木医会 会員（自動付与）	3 単位/年	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木医会会員は自動付与される予定であるが、2023.2 時点でシステム調整中。 ・（一社）日本樹木医会会員は、機関紙「TREE DOCTOR」と「日本樹木医会ニュース」の購読が自動付与されるので、401における申請は不可。 	・（一社）日本樹木医会	—	（一社）樹木医会本部より提出される会員名簿で確認するため不要。	—

区分	コード	内容	CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
V その他	501	各種会議等への出席	議長、委員長、理事 2 単位/1 回 (年間最大 10 単位) ※ 2020.8 上限値はそのままとする	・会議等とは、審議会、協議会、理事会、委員会、部会、幹事会、企画部会、技術部会、広報部会、事業部会など。 ・(一社)日本樹木医会支部が実施するものも含む。 ・樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。	・緑化関連団体、国・地方公共団体、各種学会、樹木医会〇〇支部、企業等。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。 【学会関連】みどりに関連する各種学会 ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。	・審議会、協議会、理事会、委員会 ・企画部会、技術部会、広報部会、編集部会、事業部会 ・コンクール等の審査委員会 ・各種表彰の選考委員会 ・技術委員会 ・樹木医制度審議会 ・樹木医 CPD 委員会 ・樹木医 CPD 認定審査部会など	①委嘱状のコピー ②出席した会議の日時等	②会議の出席者、日時、時間等を確認できるもの。
	502	委員、幹事、オブザーバー、理事、監事	1 単位/1 回 (年間最大 10 単位まで) ※ 2020.8 上限値はそのままとする					
V その他	503	新技術の取得・確立	特許の取得 40 単位/1 件	・治療技術、樹勢回復工法、移植工法、造園資材、品種、新薬などに関するもの。 ・発案者本人に限るが、発案者が複数の場合は、それぞれ申請可。 ・樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。	-	・「ピクニックターフ工法」 ・「アースウォール工法」 ・「穴あけ舗装面緑化技術」 ・「植物栽培装置」 ・「エコロジーガーデン」など	①登録証等のコピー	①申請者名が記載されているもの

区分	コード	内容		CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
V その他	504	新技術の取得・確立	実用新案の取得	20 単位/ 1 件	・治療技術、樹勢回復工法、移植工法、造園資材、品種、新薬などに関するもの。 ・発案者本人に限るが、発案者が複数の場合は、それぞれ申請可。 ・樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。	－	・「屋上緑化向け架台」 ・「多面緑化体容器」 ・「防草緑化一体化シート」 ・「屋上緑化改良土壌 BT ソイル」 など	①登録証等のコピー	①申請者名が記載されているもの
V その他	505	樹木医 CPD プログラムの企画・運営	企画・立案者	2 単位/1 件 （年間最大 10 単位まで） ※上限値は 2023.2 時点では適用しない	・樹木医 CPD 認定プログラム等の企画・立案（日時・時間・場所の設定、プログラム内容の立案、講師の選定等）に従事した者。 ・樹木医に関連するプログラム、イベントであること（樹木医 CPD 認定プログラムに限定しない）。 2020.8 月変更 2021～反映 ・全般的に関与した者に限る。 ・同時に受講した場合は、当日カードリーダー等で出席登録すること（樹木医 CPD 認定プログラムの場合）。	・樹木医 CPD プログラム登録団体（樹木医 CPD 協議会、団体会員 1・2）ほか。	「第〇回技術研修会」 「自然再生技術研修会・京都」 「第〇回松枯れ防除実践技術研修」 「第〇回研修会」 「樹木医技術普及講座」 「自然再生技術研修会」 「日本樹木医会〇〇支部 第〇回研修会」 「樹木医・造園技術者のドローン実践講座」 など	① 樹木医 CPD 実施登録書（様式 2）	①「樹木医 CPD 実施登録書（様式 2）」 樹木医 CPD プログラム等の企画・運営者用」に必要事項を記入し、主催団体の押印のあるもの。
V その他	506		運営補助	1 単位/1 件 （年間最大 5 単位まで） ※上限値は 2023.2 時点では適用しない					
V その他	507	資格の取得	技術士	10 単位/1 件	・技術士を対象とし、部門は問わない。 ・部門毎に申請可。 ・樹木医合格後に取得した資格を対象とし、一部門につき 1 回のみ申請可。	・文部科学省	・技術士（20 部門）	①資格認定書のコピー	－

区分	コード	内容		CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
V その他	508	資格の取得	国家資格 (1級)、都 道府県認 定資格	5 単位/1 件	・技術士を除く国家資格(1 級)および都道府県認定資 格資格。 ・樹木、造園、自然環境、 森林等のみどりに関する 資格に限る。 ・樹木医合格後に取得した 資格を対象とし、一資格に つき1回のみ申請可。	・国および都道府県	・森林総合監理士（フォレス ター） ・技術士補（建設部門、環境 部門、森林部門） ・造園施工管理技士1級、土 木施工管理技士1級 ・造園技能士1級 ・林業普及指導員 ・環境計量士 ・農業管理指導士 など	①資格認定 書のコピー	ー
V その他	509	資格の取得	国家資格 (2・3級)、 民間資格	3 単位/1 件	・国家資格(2・3級)、民間 資格および市区町村認定 資格。 ・樹木、造園、自然環境、 森林等のみどりに関する 資格に限る。 ・樹木医合格後に取得した 資格を対象とし、一資格に つき1回のみ申請可。 ・RCCM は異なる分野毎に 申請可。	・各種資格養成機関	・造園施工管理技士2級、土 木施工管理技士2級 ・造園技能士2・3級 ・登録造園基幹技能者 ・造園修景士 ・街路樹診断士 ・街路樹剪定士、植栽基盤診 断士 ・公園管理運営士 ・シビルコンサルティング マネージャー (RCCM)自然環境、造園部門 ・登録ランドスケープアーキテクト(RLA) ・環境カウンセラー ・生物分類技能検定、環境アセ スマント士 ・ビotope管理士、ビotopeアド バイザー ・森林インストラクター、グリーンセ イバー ・林業技士 ・松保護士、自然再生士 など	①資格認定 書のコピー	ー

区分	コード	内容		CPD 単位数	評価対象と留意事項	主催団体（実施主体）	例示（参考）	エビデンス	エビデンス（詳細）
V その他	510	公的機関からの表彰	受賞した責任者	20 単位/1 件	・国および地方公共団体から、優秀技術者表彰や感謝状等の表彰を受けたもの。 ・樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・業務およびボランティア活動も対象とする。	・国および地方公共団体	・優秀技術者表彰 ・感謝状 など	①表彰状等のコピー	①申請者名が記載されているもの
	V その他		511	受賞した担当者、連名者					
V その他	512	緑化関連団体、企業からの表彰	受賞した責任者	10 単位/1 件	・緑化関連団体、企業等から、優秀技術者表彰や感謝状等の表彰を受けたもの。 ・樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・業務およびボランティア活動も対象とする。	・緑化関連団体、企業等。 【緑化関連団体】みどりに関連する一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、NPO 法人 ・(一社)日本樹木医会、(一財)日本緑化センター、(一社)日本造園修景協会、(一社)日本公園緑地協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)日本造園組合連合会、〇〇県公園協会、〇〇県緑化センター、NPO 法人樹木生態研究会など。	・優秀技術者表彰 ・感謝状 など	①表彰状等のコピー	①申請者名が記載されているもの
	V その他		513	受賞した担当者、連名者					
V その他	514	社内の表彰	受賞した責任者	5 単位/1 件	・自身の所属する社内で優秀技術者表彰や感謝状等の表彰を受けたもの。 ・樹木、造園、環境、森林等のみどりに関するもの。 ・業務およびボランティア活動も対象とする。	・企業	・優秀技術者表彰 ・感謝状 ・奨励賞 ・功績賞 など	①表彰状等のコピー	①申請者名が記載されているもの
	V その他		515	受賞した担当者、連名者					
V その他	516	学会賞の受賞	受賞した筆頭者	20 単位/1 件	・みどりに関連する各種学会から表彰を受けたもの。 ・業務およびボランティア活動も対象とする。	【各種学会】みどりに関連する学会 ・樹木医学会、日本造園学会、日本森林学会、日本緑化工学会、日本植物分類学会、日本農学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本育種学会など。	・学会賞 ・技術進歩賞 ・奨励賞 ・功績賞 など	①表彰状等のコピー	①申請者名が記載されているもの
	V その他		517	受賞した連名者					